

地域おこし協力隊が☆

Vol.23

April 2019

ゆく人、くる人。2018 卒業隊員と 2019 新隊員

2019の新隊員は、ワイン女子♪

新しく地域おこし協力隊として着任しました、和田寛子です。4月11日にオープンする「ワイン&ビアミュージアム」でコンシェルジュとして仕事をさせていただきます。

海外での教員生活が長いのですが、昔から（20歳を過ぎてから）大好きだったワインに関わる仕事をする為、帰国後は東京にあるワインの輸入会社に転職をし営業をしておりました。『日本人はワインを飲むとき緊張しているよね』と、フランスの生産者が言っているのを聞いて、確かにそうだな、と思いました。とりあえずビールならぬ「とりあえずワイン」と言えるくらい身近なものになってくれると嬉しいです。一緒に楽しく飲んで食べて、日本ワイン、東御ワインを盛り上げていきたいです。



2018の卒業生は、民泊の管理人さんに♪

3月に卒業した福田明日実さんは、和の田沢地区で民泊「清水さんの家」の管理人になります。

「まだ建物以外は手付かずですが、立派なくるみの木、畑や田んぼ、大きなガレージなど、楽しいことに活用出来そうな物が沢山。まずは鶏小屋を作るぞー！ 各種イベントも毎月開催。写経写仏体験、バレエ・ストレッチ、点描画やワインコルクのスタンプを製作するアート体験などなど。

4月のスペシャルイベントは「きのこさんのいえ in 清水さんの家」。みんなで原木にきのこの菌打ちをした後、去年仕込んだしいたけを収穫。それを炭火で炙ったら生ビールで乾杯です！

どなたでも参加 OK。見学も大歓迎です。」

清水さんの家 minpaku@tazawamura.co.jp



「ゾニーの窓」vol.3

「教える」「伝える」

この「ゾニーの窓」を始めた理由は“私の経験、学んだ事をお伝えしたい”という思いと“自分自身の成長”の為です。人に伝えようと思うと学んだ事を振り返り、正確な情報かしっかり調べ、考えて文章にし、出来上がる頃には深い学びを得ている…アウトプットすることは最大のインプットなんですね。

先日、元オリンピック選手の話聞く機会があり「成長した理由は？」という質問に対して「後輩に教えたから」とおっしゃっていました。教える事で一緒に基本を見直しながら丁寧に実施をすると自分のパフォーマンスも見直す事になり結果、成長しているという訳です。

人に「教える」「伝える」事は自身の成長に繋がります。簡単な事でいいので、伝えてみてください。新しい発見やひらめきがあるかもしれませんよ。



観光プロモーション支援担当のふたりは続投！



田中駅の観光情報ステーションにて、東御市へご来訪された方への観光のご案内など、東御市の魅力発信をさせていただきました。これからも、東御市産の食材やワイン・ビールなどの魅力を多くの方に知っていただけるよう頑張ります。（大久保真平さん）

まだまだ知らないことも多いですが、地域の皆さんにも楽しんでいただけるような観光地域づくりに取り組み、沢山のの人に東御の良さを知っていただけるよう、情報発信やイベント、ツアーを行っていききたいと思います！（山本恵子さん）



東御市facebookの更新も協力隊のお仕事！

【2月の注目記事】1位：NHK にっぽん縦断こころの旅、お手紙を書いて火野正平さんに来てもらおう。2位：布引観音温泉の親子イベント。3位：東京・青山マルシェで、東御のパン&クルミを販売。